

【一般社団法人ハッピーライフサポート】

2020年度 居住支援セミナー
「居住支援活動の現場から学ぶ」

日時：2020年10月26日（月）

11:00～12:00

場所：ホテル日航つくば

本館3階ジュピターウェスト

【次第】

司会：一般社団法人ハッピーライフサポート

理事 村上 義孝

1 / 開会（11:00）

2 / 主催者挨拶

理事長 三谷 洋二

3 / 居住支援事業・法人の活動についての説明

理事 村上 義孝

4 / 講演「居住支援活動の現場から学ぶ」（11:30）

講師：特定非営利活動法人エイエスピー

理事長 中島 晃士郎 氏

5 / 質疑応答

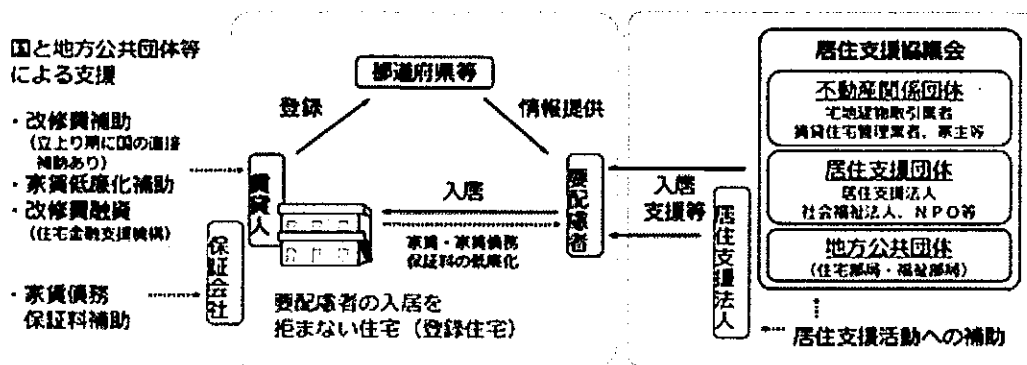
6 / 閉会（12:00）

このセミナーは、令和2年度共生社会実現に向けた住宅セーフティーネット機能強化・推進事業「住宅確保要配慮者居住支援法人が行う民間賃貸住宅等への入居の円滑化に係る活動の支援に関する事業」の助成を受けて実施致します。

①住宅確保要配慮者居住支援業務とは？

- ① 住宅確保要配慮者の入居を拒まない賃貸住宅の登録制度
- ② 登録住宅の改修・入居への経済的支援
- ③ 住宅確保要配慮者のマッチング・入居支援

【新たな住宅セーフティネット制度のイメージ】



(2017年10月～「新たな住宅セーフティネット制度」)

②住宅確保要配慮者居住支援法人とは？

⇒ 住宅確保要配慮者（低額所得者、被災者、高齢者、障害者、子供を養育する者、その他住宅の確保に特に配慮を要する者）の民間賃貸住宅への円滑な入居の促進を図るため、住宅確保要配慮者に対し家賃債務保証の提供、賃貸住宅への入居に係る住宅情報の提供・相談、見守りなどの生活支援等を実施する法人として都道府県が指定するものです。

(住宅セーフティネット法第40条)

「一般社団法人ハッピーライフサポート」

＝茨城県より「居住支援法人」の指定（茨城県指定第4号：令和2年5月25日）

＜居住支援活動の内容＞

- ・高齢者世代がよりよい日常生活をおくるため、住宅確保に関する様々な相談に対応するとともに、各種の研修の機会（講習会・講演会・セミナー）の提供を行っています。
- ・高齢者、その家族等からの生活相談への対応を行っています。
- ・高齢者等への定期的または随時の訪問、電話等による見守り対応を行っています。
- ・高齢者、その家族向け各種研修会・セミナーの開催を行っています。

居住支援セミナー「居住支援活動の現場から学ぶ」開催

2020年10月26日(日) 11:30~12:00 NPO&A. S. Pの活動紹介

(1) 弊所及び法人の概要

これまで培った25年間を活かし、平成元年に独立、平成12年4月から発布された厚労省の介護保険に警備業と運輸業を含む、総合介護サービスを、運営させて頂いております。

(2) エイエスピーの取り組みについて

NPO法人エイエスピーでは国交省住宅局が提唱する「地域居住支援モデル事業」の趣向を受け止め、日常の生活に不安のある低所得者や障害者に、生活支援や見守りなど地域の仕組みにおける互助や仕組みに関与致しております。

特徴、活動に至りましては、平成29年度から国交省よりご指導を承り平成30年10月11日付けにて茨城県内指定法人第2号許可を得て、現在スタッフ5名にて年中無休24時間で古河市、境町、五霞町での活動を致しております。

シェアハウス運営、相談窓口の支援に付きましては、当事者は、勿論のこと、家族親戚、知り合い等と多種他業の関係者からもご相談を受け、当事業所を仲介しシェアハウスを用意し日常生活にも困らない様に関係機関との相談をして解決に進めております。現在エイエスピー直営のシェアハウスは3棟あり9名入居しております。先々に至りましては、当事業所は短期宿泊の施設でもありますので、公営アパート等へ入居をして頂くパイプ役も補うつもりでもあります。

(3) その他

エイエスピーが併設している福祉施設

じたんぼ荘【シェアハウス(共同生活)・サブリース住宅(借家)・駆け込み寺】

たまり場カフェこづつみ・子供食堂どんぐり・就労支援B型事業所トライアングル

今後の方針、計画と展望

介護サービスを主とした目的で、箱物主体の運営をしてきましたが、これからは上立に基づき、運営を全うして行く所存でおります。

(4) おわりに

人間は一人では生きて行けません。人類みな兄弟、地球は一つです。この素晴らしい自然豊かな環境を守り末代まで家族一同が幸せな生活を過ごせる住居を作りましょう。それには住所不定者や、障害者、生活保護者等のため自立をたくても住む場所が無い人達を、私共の居住支援法人が努力を惜しまず、配慮を屈し、住居の提供を守っております。私達NPO法人団体は「出会い、ふれあい、助け合い」を合言葉に、皆様方の信頼や期待を裏切らないNPO法人であり続けたいと、思っております。又、3号4号と許可を得る方が現れる事と、私共に助援金や融資をして頂ける方もありましたら大変に有り難く、お待ち致しておりますので、何卒、宜しくお願い致します。ご清聴ありがとうございました。 中島 晃士郎

特定非営利活動法人 エイエスピー

茨城県古河市小堤2104-16

TEL0280-31-9600 FAX0280-33-7466

e-mail npo-asp@outlook.jp url: https://npo-asp.com

創業平成元年8月1日

居住支援に係わる体制 4名(2019年10月より)

設立平成12年8月2日

対象者 高齢者 障害者 低所得

支援エリア 古河市 猿島郡

見守り車両 3台

事業名 地域交流拠点や NPO 法人本部のシェアハウス事業所の相談窓口を活用した居住支援の周知と実践事業

事業の特徴 フォーマル(移動支援事業)やインフォーマル(地域住民の居場所づくり、たまり場よこまち)などの総合相談拠点を活用して居住支援活動と生活支援、就労支援について実施する。

介護、移送、自立支援、予防等に既存活動に加えて生活基盤といえる住まい支援を強化することで知己包括ケアシステム構築の一助とする。

事業の概要

居住支援協議会や地方公共団体との関係性

茨城県庁及び古河市猿島郡内の住宅部局、福祉部局と必要に応じ連携出来る体制にある。

「茨城県住居支援協議会」とは事務局である県住宅課を介して連携体制にあり以前より県営住宅(アパート活用事業)在宅介護の拠点として機能している。合わせて市町村の公営住宅を中心とする地域内空き家対策プロジェクトに協力しています。

当法人の活動

1 入居前支援

当法人の居場所づくりの拠点「シェアハウスじだんぼ」に「ケアサポート拠点おたすけ」「駆け込み寺どんぐり」カフェ子供食堂じじぼぼに相談窓口を設置し居住支援相談と情報処理や苦情を担当する職員を配置しよるず無料相談を受けています。また不動産への同行物件内覧時の同伴契約締結時の手続き支援や立会い等相談から一括サポートします。無論当社は年中無休24時間稼働中であります。

2 入居後支援

見守り安否確認総合相談登録家賃債務保証会社やその他の専門業者と連携就労支援。

活動による効果

地域社会への居住支援に関する認知が進み具体的に居住確保用配慮者医療機関行政機関などからの相談を受けることが出来ました、また不動産会社やオーナーからの問い合わせや警備会社からの連携提案などもあり連携体制の構築が進んだ。居住支援の法人であることにより新聞社からの取材や空き家対策プロジェクト会議への参加の要請が求められていますので支援体制構築の一助となっています。

災害時、地域の要配慮者はどこで過ごしたいのか?!

私は東日本大震災で全国各地から多くの支援を受けた体験から、これまで数回被災地へ行き、避難所や高齢者施設で介護活動等をしてきました。当時、自宅の流失のため故郷を離れなければならない要配慮者は岩手県大船渡市だけでも178人おりました。自分たちの意に反して故郷を離れることは、いままで培ったつながりを捨てるということであり、とくに認知症のお年寄りたちは「自分はここにいたい」と言うことすらできない状況でした。

7年後の北海道地震の際、ある避難所に私たちが訪れたのは発災から5日目でしたが、認知症や寝たきりのお年寄りは既に高齢者施設等に移された後でした。東日本大震災と同じ状況であり、むしろ要配慮者は家族や近所の人たちと離れ、福祉施設や福祉避難所に移ることが当たり前となっていることに私は強い違和感を覚えました。これは北海道だけではなく、全国的な風潮です。

自宅で暮らしていた要配慮者を福祉避難所等に

移すという選択は支援者側の視点であり、それが差別を生むことにもなりかねない危険をはらんでいるのではないだろうか考えるようになりました。

そこで、**エイエスピー**の有志は、災害時でも地元でねばれるように、平時から気軽に集える“ケア・サポート拠点「おたすけ」”をスタートさせました。普段はよろず相談やサロン活動、MCIの方々の認知症カフェなどの活動をしています。是非お立ち寄り下さい。そして、**ASP-わかあ**皆様の7年間のご支援、あらためて感謝申し上げます!!



一軒家を借りてスタートした「ケアサポート拠点「おたすけ」」



ASPのシェアハウス

（**身専用5室** [1階2室 2階3室]）

こんな人のためのシェアハウスです

- ・社会に一步出するのに勇気がある人
- ・勤務経験がない人
- ・独りぼっちでは心細い高齢者
- ・家族(実家)と離れて暮らしてみたい人
- ・話下手、コミュニケーションに自信がない人
- ・学生さん(留学生も)



認知症サポーター養成講座と

シェアハウスの「ふれてかんじるさいご展」から

11月1日(日曜日)14時~15時40分(定員30名先着順)
シェアハウスの見学会 同日16時~16時30分

【入居条件】

- ・**年齢**(20~80才)
- ・当協会のボランティア活動(週一回程度)または当協会でアルバイト(週2回程度)が出来る人
- ・入居料金:月額3万円+光熱費 敷金、礼金なし

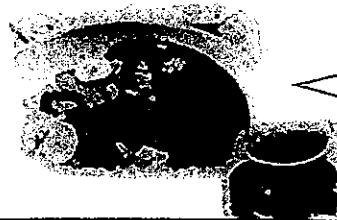
お申込みとお問い合わせは

特定非営利活動法人 **エイエスピー**

茨城県吾妻市小堤2104-16

受付時間 9時30分~17時30分

TEL 0280-31-9600



シェアハウスの
にはカレー
がおいしいカフェ
がオープンします

最期まで人間の尊厳を守って28年、グループホーム『**たんぼ**』は、ご利用者募集中。